

まちセンだより

＝星置まちづくりセンター＝

手稲区の7つのまちづくりセンターから各地区の話題をお届けします。

街で見つけたステキな人たち

閑静な住宅街と豊かな自然が魅力の星置地区。今回は、そんな街でステキな活動をしているお2人をご紹介します。

▼朝は4時から

野崎弘さん(73)——。元銀行マン。営業畑の第一線で活躍していたことを思わせる気さくな人柄です。

野崎さんの朝は早い。夏なら午前4時ごろから自宅の前にある星置公園のゴミ拾いを始めます。普通の日で30分、時には1時間以上かかることもあります。

このゴミ拾いは平成15年から。土木センターに公園の樹木の枝払いを依頼し、素早く対応してくれたので、そのお札にと



野崎弘さん

小学校近くの横断歩道で指導する日もあり、午後には下校時の見守りを行っています。ゴミステーションの除雪なども小まめに行っていて「きれいなゴミステーションは防犯につながる」が持論です。朝早くから地域のために活動している野崎



登下校の見守り

ゴミ拾いを始めました。以来4年、日課になっています。続いて7時半からは、登校する小学生の見守り活動に参加。道行く子どもたちに「おはよう、気をつけてね」とさわやかに声を掛けます。交通指導員として

さん。明るく住みよい街はこうした人々の情熱で作られています。

▼歌声に思いを乗せて

♪明るい笑顔と喜びのせて〜 つぶらなひとみに出会います〜

5月に開催されたJR手稲駅自由通路あいくる5周年のミニコンサートで、学生グループ「リアン」の若々しい歌声が響きました。

この歌は、松村美江子さん(55)が制作した「それゆけ星置パトロール隊」。地域を巡回する自主防犯パトロール隊のテーマソングです。



リアンのミニコンサート

松村さんの長男は知的障がいがあり、ご自身は最近まで高等養護学校で勤務。福祉活動に関心が高く、地域で中高年のために歌の指導をしていた時期もあります。現在は、主任児童委員として活躍中。こうしたさまざまな経験で培われた「人への優しさ」、「街への優しさ」が活動の原点。松村さんの思いを乗せた次回作に期待が寄せられます。



松村美江子さん